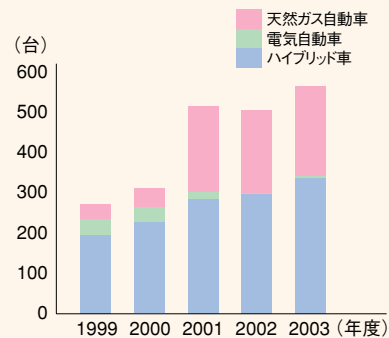


1.物質の使用量については「トン」を使用しています。
 2.温室効果ガスの表示には「トン-CO₂」を使用しています。電気の使用に伴うCO₂排出量の換算には、電源平均排出係数0.377 (kg-CO₂/kWh)を使用しました。

温暖化防止

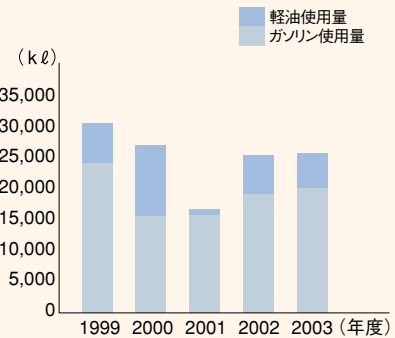
Web検索 25-1

●低公害車の保有数



2003年度の低公害車保有台数は、ハイブリット車336台、電気自動車4台、天然ガス自動車226台でした。

●社用車の使用燃料量



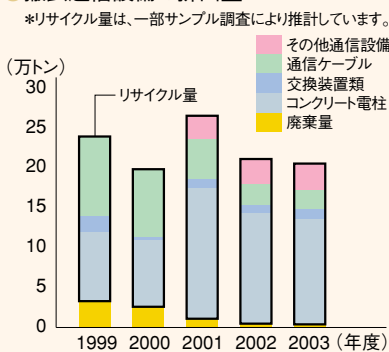
2003年度の社用車のガソリン使用量は約2,024万ℓ、軽油使用量は約571万ℓで、2002年度と比較するとガソリンは4.7%増加し、軽油は8.3%減少しました。

- 事業活動に伴うCO₂の排出量p13に掲載
- CO₂以外の温室効果ガスの排出量 (CO₂換算)p13に掲載
- 電力使用量p13に掲載
- クリーンエネルギーの発電量p13に掲載
- クリーンエネルギーの設置数p13に掲載

廃棄物削減

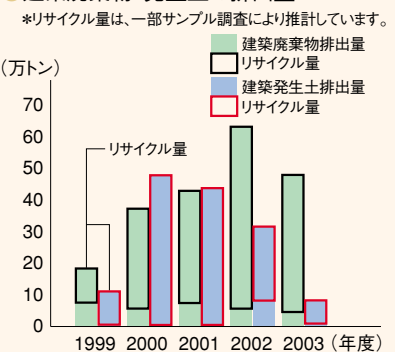
Web検索 25-2

●撤去通信設備の排出量



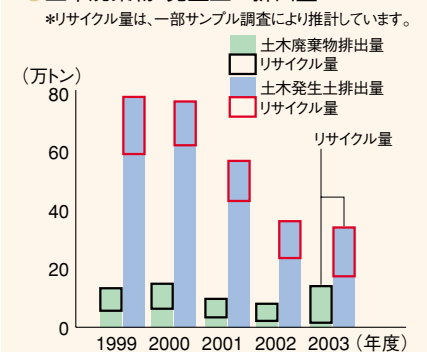
2003年度の撤去通信設備の排出量は、2002年度より2.9%減少し20.4万トンでした。また、廃棄量は、同20%減少し0.4万トンでした。

●建築廃棄物・発生土の排出量



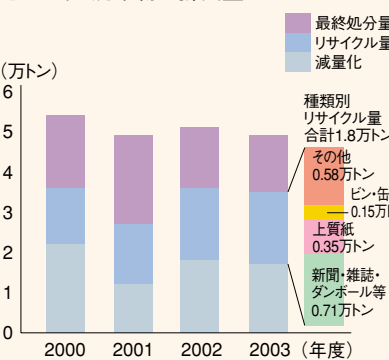
2003年度の建築廃棄物の排出量は、2002年度より24.1%減少し47.8万トンで、リサイクル量は43.3万トンでした。

●土木廃棄物・発生土の排出量



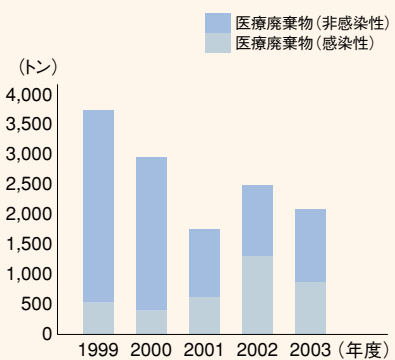
2003年度の土木廃棄物の排出量は、2002年度より52.2%増加し14.0万トンで、リサイクル量は12.6万トンでした。

●オフィス廃棄物の排出量



2003年度のオフィス廃棄物の排出量は、2002年度より3.9%減少し4.9万トンでした。内訳は、減量化1.7万トン、リサイクル量1.8万トン、最終処分量1.4万トンでした。

●医療廃棄物の排出量



2003年度の医療廃棄物(感染性)の排出量は、2002年度より32.8%減少し880トンでした。また、医療廃棄物(非感染性)の排出量は、3.5%増加し1,214トンでした。

- 最終廃棄量と排出量p15に掲載
- 廃光ケーブルのリサイクル量・率p15に掲載

紙資源節減

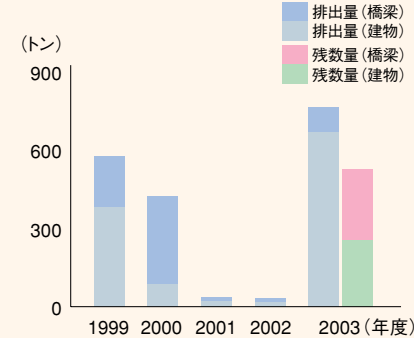
Web検索 26-1

- 純正ハルブの使用量p17に掲載
- 電話帳の紙使用量と古紙配合率p17に掲載
- 古電話帳回収量と回収率p17に掲載

環境リスク／オゾン層対策

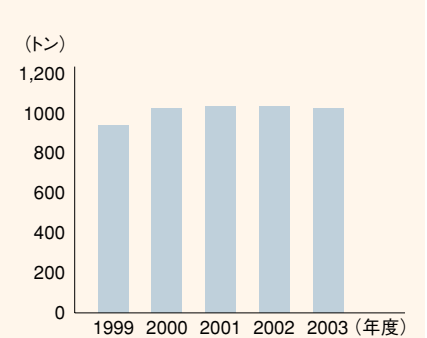
Web検索 26-2

●アスベストの排出量・残数量



2003年度にアスベストの詳細な調査を実施したことにより、新たな対照設備が確認され、残数量(建物)259トン、残数量(橋梁)は275トンでした。

●消防設備用特定ハロンガスの保有量

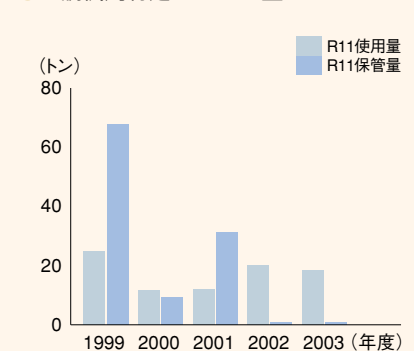


2003年度の消防設備用特定ハロンガスの保有量は、2002年度より1.3%減少し1,023トンでした。

廃棄物削減

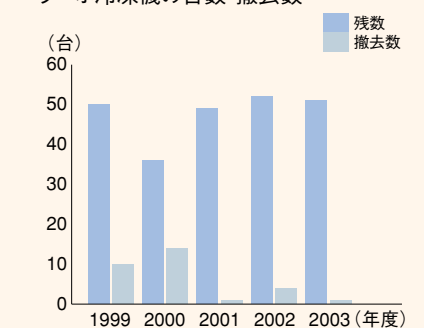
Web検索 25-2

●空調機用特定フロンガス量



空調機用特定フロンガス(R11)の使用量は2002年度より6.5%減少し18.6トンでした。また、空調機用特定フロン(R11)の保管量は2002年度と同量の0.6トンでした。

●特定フロンを用いたターボ冷凍機の台数・撤去数

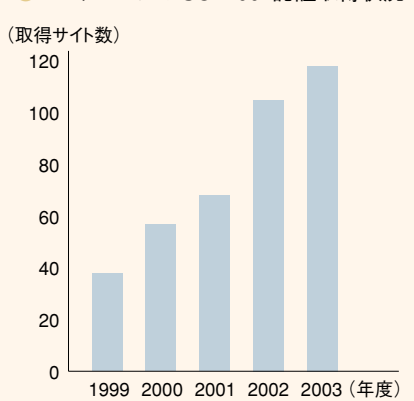


2003年度に特定フロンを用いたターボ冷凍機を1台撤去し、残数は51台になりました。

環境マネジメントシステムほか

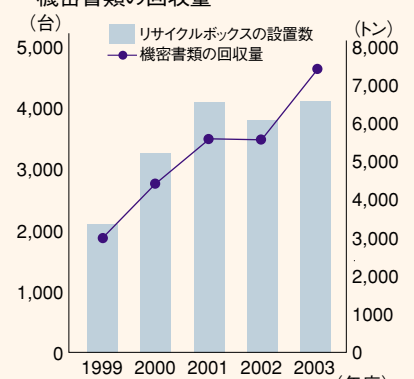
Web検索 26-3

●NTTグループのISO14001認証取得状況



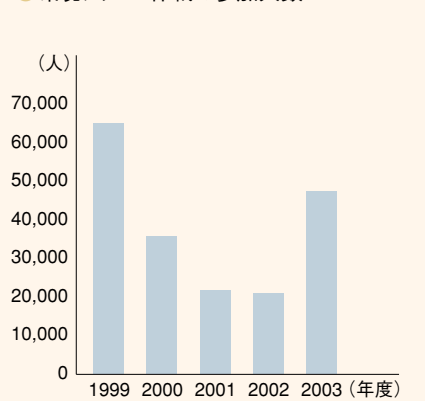
2003年度のISO14001認証取得サイト数は、2002年度より13サイト増え、118サイトでした。

●リサイクルボックスの設置数と機密書類の回収量



2003年度のリサイクルボックスの設置数は2002年度より7.8%増加し4,107台、機密書類の回収量は31.9%増加し7,432トンでした。

●環境クリーン作戦の参加人数



2003年度の環境クリーン作戦の参加人数は、2002年度より26,407人増加し4万6,630人でした。